

報道関係者各位

株式会社ネクストビート
2020年12月15日

withコロナを見据えた、「保育士の採用と定着」をテーマに
保育士専門の就職転職支援「保育士バンク!」と保育ICTシステム「KIDSNAキズナコネクト」が共同
で無料オンラインセミナーを12月22日(火)に開催!

日本最大級の保育士専門の就職・転職支援サービス「保育士バンク!」、保育士・幼稚園向け
業務支援システム「KIDSNA キズナコネクト」を運営する株式会社ネクストビートは、12月22日
(火)に無料オンラインセミナーを開催いたします。



本セミナーでは、保育施設の人材不足に対する課題を解決すべく、「保育人材の採用戦略と定着」をテーマに、保育士採用のノウハウやICTツールを活用した事務作業の軽減に成功した事例を中心にお伝えし、業界全体の保育人材確保・定着化や質の向上を支援します。

withコロナ時代を迎える今、「保育人材の獲得競争に必要な差別化を知りたい」、「人材定着のための環境改善と業務改善のポイントを把握したい」とお考えの事業者さまのご参加をお待ちしております。

【概要】

■テーマ: 令和版! プロが教える「保育士採用と定着」

■開催日時: 2020年12月22日(火) 14:00~15:00

■実施方法:Web会議サービス「Zoom」を利用して実施。

全国どこからでも参加可能です。(スマートフォンやタブレットをご利用の際はZOOMアプリのダウンロードが必要になりますが、ご案内メールにてダウンロード方法をわかりやすくご案内いたします。パソコンご利用の際は、アプリダウンロードは不要です。)

■参加費:無料(申し込み者に後日URL、ミーティングID、パスワードを送付)

■申し込みURL:

<https://forms.gle/8UYL8J7BMvP4o86S8>

■こんな方におすすめ

- ・保育人材の獲得競争に必要な差別化を知りたい
- ・人材定着のための環境改善と業務改善のポイントを把握したい
- ・採用のプロに気軽に質問したい

【プログラム】

1. 「プロが教える保育士採用のこれまでとこれから」
2. 「保育士定着に向けた取り組み」
3. 質疑応答

■登壇者プロフィール



濱田 謙 KEN HAMADA

保育士バンク！担当マネージャー

保育業界の人材紹介に携わってきた3年間で、面談した保育士数1,500人、紹介した事業所数はおよそ1,000にもなり、多くの求職者と事業所をマッチングさせてきた採用の現場を知り尽くした保

育士採用のプロ。現在は保育士バンク！求人広告事業のマネージャーを務める。

「保育所の安定的な運営には人材の確保が欠かせません。これまでと現在では保育士市場は変化しており、採用活動に必要なポイントも異なります。求職者の特性に合った情報発信、さらに成功事例と失敗事例を紹介します。」



水谷 聡 SATOSHI MIZUTANI

保育ICTシステム 担当マネージャー

保育施設向けICTサービス「キズナコネクト」の立ち上げから参画し、全国、数々の法人様に対してICTシステム導入の事前相談、支援、導入後の活用までを提案。これまで訪問した保育施設は全国1,000以上。

「保育士の離職の原因は、採用後にあります。その際、それぞれの事業所にマッチした働く環境の改善は欠かせません。当日は、ICTツールを利用し職員の働き方を可視化し整えることで事務作業の軽減はもちろん、採用活動にも活きた事例もご紹介します。」

■保育士バンク！について

「保育士バンク！」は、累計24万人(有資格者19万人)以上にご登録頂いている日本最大級の保育士専門の就職転職支援サービスです。北海道から沖縄まで47都道府県の求人を扱い、キャリアアドバイザーによる個別相談の他、全国で就職・転職フェアを定期開催しております。株式会社日本マーケティングリサーチ機構が実施したブランドイメージに関する調査の結果、お客様満足度/認知度/好感度の部門で1位を獲得するなど、高い支持を得ています。

<https://www.hoikushibank.com/>

■KIDSNA キズナコネクトについて

保育士・幼稚園向け業務支援システム。シンプル・便利さにこだわり、わかりやすい作りや操作の簡単さを追求。労務管理や保育料の計算など保育経営に重点を置いた機能や、写真やお知らせといった保護者向けの情報発信機能などを完備。業務の効率化とサービスの向上を実現します。

<https://kidsna-connect.com/site/>

■株式会社ネクストビートについて

「人口減少社会において必要とされるインターネット事業を創造し、ニッポンを元気にする」という理念を掲げ、2013年に創業しました。人口減少に伴い多方面に広がる社会課題に対し、「ITの力」を駆使し、子育て支援分野を中心としたライフイベント領域・グローバル領域・地方創生領域という3本柱を軸に、専門職向けの人材紹介サービスや業務支援システム、メディア事業などを展開・拡張しています。

<https://www.nextbeat.co.jp>

以上